

語彙資源の 構築と活用

Japanese lexical resources: Their construction and applications

国立国語研究所が構築・開発する語彙資源、および日本語学、日本語教育、国語教育、自然言語処理の各分野において語彙資源がどのように利用されているかを報告するとともに、今後の展望について相互の知見を交換し、さらなる展開につなげます。

プログラム

司会: 柏野 和佳子・浅原 正幸 (国立国語研究所)

09:10-09:20 開会挨拶

09:20-09:30 趣旨説明

▶ 山崎 誠 (国立国語研究所)

09:30-10:00 講演1 「日本語WordNetと多言語意味表現」

▶ Francis Bond (Palacký University Olomouc)

10:00-10:30 講演2 「日本語・英語の単語親密度
データベース構築と教育支援への活用」

▶ 藤田 早苗 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

10:30-10:40 休憩

10:40-11:10 講演3 「『分類語彙表』のこれまでとこれから」

▶ 山崎 誠 (国立国語研究所)

11:10-11:40 講演4 「UniDicを基盤とした語彙資源の連携
—コーパス・分類語彙表・日本国語大辞典—」

▶ 小木曾 智信 (国立国語研究所)

11:40-12:10 講演5 「狭域言語地図の詳細分布データを探索する」

▶ 大西 拓一郎 (国立国語研究所)

12:10-13:10 休憩

13:10-13:40 講演6 「分類語彙表と比喩情報」

▶ 加藤 祥 (目白大学)

13:40-14:10 講演7 「日本語教育での語彙資源の活用
—現状と展望—」

▶ 松下 達彦 (国立国語研究所)

14:10-14:50 講演8 「国語教育に語彙資源を役立てるには」

▶ 田中 牧郎 (明治大学)

14:50-15:00 休憩

15:00-16:00 全体討論

▶ 浅原 正幸 (司会および指定討論者)

16:00-16:05 閉会挨拶

お申込み方法

国立国語研究所ウェブサイトから
お申込みください。

[https://www.ninjal.ac.jp/
events_jp/20230218a/](https://www.ninjal.ac.jp/events_jp/20230218a/)

(先着順・定員になり次第受付を締め切ります)



2023 **2/18** [SAT]

9:10~16:05 (オンライン開催)

定員 **400** 名

参加無料

要事前申込み